

令和8年度(2026年度)八王子市立小・中・義務教育学校特別支援学級使用教科用図書調査研究報告書 一般図書(資料作成委員会)

小学校・義務教育学校(前期課程)

～目次～

国語	1
書写	2
社会	3
算数	4
理科	5

国語

No.	種目	書名	発行者名	1 内容	2ー（1） 全体の構成や各項目の配列	2ー（2） 表記・表現	2ー（3） 製本の仕方や耐久性等	3 児童・生徒の特性及び必要性等
1	国語	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」③	同成社	説明的文章や会話を含んだ文章、模範作文等が示されている。 漢字の音訓読みや対義語、動詞や形容詞の例も示されている。	説明的文章や文学的文章の間に「ことばのべんきょう」として言語事項に関する教材が配置されている。	文字は大きく読みやすい。 挿絵も親しみやすく、見やすい。 一部三色刷りになっている。 指導者向けに、指導上の配慮事項や指導法が、コラムで示されている。	紙質も良く、扱いやすい大きさである。 装丁もしっかりしている。	自分の力で平仮名の音読（単語をまとめて読む）をできることが楽しくなってきた児童にとって、大きめの文字、短い文章を一人で音読し、自分で内容を理解できた経験が今後の学習意欲につながる。平仮名の読み書きをしっかりと習得し、分かりやすい説明文で語彙を増やし、言葉を学習することがゆっくり丁寧に進められる本書が適している。
								文字の読み書きに苦手意識があり、平仮名の文章を一人で読解することが難しい児童である。自分の力で大きめの文字、簡潔な説明的文章を音読し、自分で内容の理解ができるようになれば、学習することの楽しさや、他の教科への興味につなぐことができる本書が適している。
2	国語	ゆっくり学ぶ子のための「国語」④	同成社	文学教材や説明文の読解力、作文や詩の表現力などを学習する15単元と、言葉や文法に関わる事項をまとめて示している。 漢字の音訓読みや助動詞、接続詞や敬語の例も示されている。	説明的文章や詩などの単元の間に、「ことばの学習」として言語事項に関する教材が配置されている。「ことばの学習」では、直接書き込んで学習できる。	文字の大きさは 17ポイントである。 一部カラー印刷で、本文の内容理解につながる挿絵がある。 指導者向けに、指導上のヒントが各所に示されている。	紙質は厚みがある。 表紙はやや硬く、のりとじで製本してある。	国語の授業に消極的で、自分で持ってきたドリルで漢字練習をすることを好む児童である。大きめの文字、簡潔な文章の本書であれば音読や、書き込むことができるので、他児と一緒に学習することへの興味を喚起することができる。
								他児とのかかわりが困難な児童である。読字書字が困難であるため、平仮名も思い出すのに時間がかかる状態である。本書は検定教科書よりも大きめの文字で簡潔に分かりやすい文章、さらに書き込むこともできるので、音読などをすることで、内容を理解し、学習への苦手意識が軽減し、自分から読もうとする気持ちにつなげていきたい。一人で読む時に挿絵をもとに内容を理解することができる本書が適している。
								今までの通常学級での体験で、自信がなくなっていしまい、特に音読に苦手意識がある児童である。平易な文章は読み聞かせをすると内容を理解できるが、自分で読むことができるようにするためには、文字が大きく、短文が主体であり、理解の一助となる挿絵が多くある本書が適している。さらに書字も苦手意識があるため、書き込みができる本書が適している。
								文章や詩を音読することは好きであるが、内容を理解するには一文ごとの読み取りや言葉の意味の解説などを丁寧に進める必要がある児童である。本書は大きめの文字になっているので、簡潔な文章を音読、書字することで、自分もやればできるという自信となる。挿絵をもとに内容理解ができるので国語の学習に、興味をもつことにつながる。語彙の獲得につなげるためにも本書が適している。

書写

No.	種目	書名	発行者名	1 内容	2ー（1） 全体の構成や各項目の配列	2ー（2） 表記・表現	2ー（3） 製本の仕方や耐久性等	3 児童・生徒の特性及び必要性等
1	書写	にほんご だいすき 1 ーワークブッケー	むぎ書房	平仮名・片仮名が1音ずつ示され、書き順、文字の練習、単語の練習ができるように作られた記入式の練習帳である。 単語の練習の他、しりとりや単語クイズなどを取り入れ、文字や単語を楽しみながら総合的に学習できるように工夫されている。	平仮名・片仮名が、あいうえお順に構成され、筆順が示された後文字と単語の練習ができるように構成されている。 平仮名・片仮名の学習が中心となっている。	文字練習用のマス目は、大20mm×20mm、小15mm×15mmと適当である。 文字の大きさは、70ポイント、50ポイント、36ポイントで示されており、練習の手本としては、50ポイント、36ポイントが使用されている。 コラム欄を設け、クイズ形式で文字を学習する工夫がされている。	表紙、本文の紙質ともに薄い。	現状では、まだ平仮名の想起に時間がかかり、ひらがな表を参照しながら書字することが多く、さらに形を構築することも苦勞している児童である。。平仮名や片仮名の文字を正しく、字形に気を付けて書けるようになることを目指して、無理なく楽しく文字の練習を行い、平仮名・片仮名の定着を図るために分かりやすい本書が適している。
2	書写	漢字がたのしくなる本ワーク① 基本漢字あそび	太郎次郎社エディタス	101の基本的な漢字についての成り立ちを図解するとともに、漢字が10種の画で構成されていることや書き順を扱っている。	基本的な漢字の成り立ちや構成を使って、クイズやパズル、かるたなどの設問に答える形式である。	絵を見れば漢字を想起できるように表され、表記方法もパターン化しないように、デザインが工夫されている。	表紙が薄くて軽く、耐久性にやや欠けるものの、適度な厚さで手にとって見やすい。	漢字の書き取りでは、文字を最後の画から書き始めている児童である。漢字の線の場所や交わり方などを確かめながら、漢字の学習を進めることができる本書が適している。また、本書は漢字の成り立ち、漢字には意味があることや、それをもとに文章の中で使っていくことを楽しく学ぶことができる。
3	書写	絵でわかるかんたんかんじ 160	スリーエーネットワーク	小学2年の教育漢字160字を扱っている。 書き順が示してあり、止めや払いとともに、正しい書き順を学ぶことができる。 四つに分割された枠が示してあり、バランスを取ることを意識して文字を書くことができる。	1ページ目では関連する挿絵を用いて意味や読み方を学習する。2ページ目に定着のための選択式の練習問題があり、3ページ目で書き取りの練習ができる構成になっている。 各課で学ぶ新出漢字は4から6文字である。	取扱う漢字は24ポイントで、書き取りの部分は 60ポイント程度である。 黒の一色刷りである。 目次があり、巻末には本書で学ぶ語句の一覧がある。	紙質はやや薄く、のりと同じで製本してある。 各ページに切り取り線が入っており、本から切り離せるようになっている。	路線バスが大好きで、そこに使われている漢字を書こうとしている児童である。しかし、細かいところへの注意を向けることが難しく、一画抜けたり、向きが違っていることがあるため、正しい書き順で書くことを理解し、さらに挿絵があるので、漢字には意味があることを理解できる本書は適している。
								自分の趣味で電車の駅名などに使用する漢字を書くことができる児童である。本人も下学年の漢字からやり直したいと言っているため、漢字の学習をゆっくり進められ、書くことができる文字を増やしていくことができる本書が適している。また、挿絵等もあり、自宅でも学習しやすいような構成であり、興味をもって学習できる。
								漢字には音読みと訓読みがあることを理解できていない児童であるため、振り返り学習を進めていくのに本書は適している。意味を理解して読み進めることで音読の意欲も高めることができる。文字も大きめで見やすいので、細かい部分の違いが分かり、その点でも適している。
								漢字を書くときに最後の画から書くことが多い児童である。そのために漢字を覚えることに苦手意識が強いと思われる。漢字の意味やいろいろな読み方があることなどを改めて知り、書き順や字形を改めて学習する必要があるので本書は適している。学習量が適量となっているので、意欲にもつながる。

社会

No.	種目	書名	発行者名	1 内容	2ー (1) 全体の構成や各項目の配列	2ー (2) 表記・表現	2ー (3) 製本の仕方や耐久性等	3 児童・生徒の特性及び必要性等
1	社会	小学クイズと絵地図で 都道府県基礎丸わかり	受験研究社	各都道府県を7地方に分け、47の 都道府県別に説明し、県庁所在地や 特産品などの情報を、イラストとと もに示している。	巻頭に目次がある。 日本全体の地形や気候区分を示し た後、7地方に属する都道府県を見 開き2ページで説明している。 各都道府県のページでは、クイズ や都市名等の漢字の書き取りなどが ある。	本文の文字の大きさは、9ポイン トである。 全ページカラー印刷である。 漢字には一部振り仮名が付いてい る。 県の形が絵地図で示され、特産物 等のイラストは、淡い色彩で描かれ ている。	紙質は薄い。 表紙は柔らかく、のりとじで製本 している。	日常の出来事や移動手段、地域の特産品などに関心を持つ本児 にとって、都道府県の情報に親しみやすくなる図書である。「都 道府県ジグソーパズル」は、手軽に都道府県を覚えられる工夫が されており、こうした本児の特性に合った図書となっている。
								身近な生活経験（出掛けた話、移動手段など）の話と関連した 学習や、ゲーム感覚で取り組む学習が好きな児童である。本書は 手軽に都道府県が覚えられる「都道府県ジグソーパズル」がある など、都道府県について理解を深めることができる内容となってい る。
								字を書くことが苦手な児童であるが、都道府県名については難 しい漢字であっても、一人でなぞり書きができる。本書はゲーム 感覚で学習に取り組むことができるパズルが含まれているので活 動しながら楽しく、都道府県に関する知識を広げることができ る。

算数

No.	種目	書名	発行者名	1 内容	2ー（1） 全体の構成や各項目の配列	2ー（2） 表記・表現	2ー（3） 製本の仕方や耐久性等	3 児童・生徒の特性及び必要性等
1	算数	スーパータイルのさんすう 1 らくらく算数ブック 1	太郎次郎社 エディタス	数の概念や表し方、2桁までの足し算と引き算について、物や数をタイルに置き換えて、イラストを交えて説明している。	内容のまとまりごとに9章で構成しており、目次がある。 イラストや図が多く、色を塗りながら数の概念を理解させるページがある。 計算問題は、1ページ当たり最大で22問である。	文字の大きさは、見出しは32ポイント、本文は16ポイントである。 2色刷りで、直接書き込めるようになっている。 内容の後半では片仮名や一年生で習う漢字（山、十など）を使っており、分かち書きをしている。 指導者向けの内容の手引きが別冊として付いている。	紙質は厚みがある。 表紙はやや硬く、のりとじで製本してある。	本児はタイル操作を通して、数の概念や計算の基礎を学んでいる。現在はタイルを自分で操作し、ゆっくりではあるが1桁同士の繰り上がりや20までの数から1桁の数を引く繰り下がりの学習ができるようになってきた。この後に続く学習でもタイル操作を通して数量の領域を無理なく意欲をもって学習していくのに本書は適している。
								算数の学習、特にひき算に自信がない児童である。10までの数のたし算ひき算をタイル操作で振り返り学習をしている。数を量として捉えなおすことで、数の概念を育てることに本書は適している。少しずつできる感覚をもつことで学習に対する自信を取り戻し、意欲をもつことができる。
2	算数	スーパータイルのさんすう 2 らくらく算数ブック 2	太郎次郎社 エディタス	4桁までの足し算と引き算、かけ算九九、水のかさ、長さについて、物や数をタイルに置き換えて、イラストを交えて説明している。	内容のまとまりごとに8章で構成しており、目次がある。 計算問題は、1ページ当たり12問前後が多く、最大で42問である。	文字の大きさは、見出しは32ポイント、本文は13ポイントである。 2色刷りで、直接書き込めるようになっている。 メートルやリットル等は筆記体の表記である。 小学校2年生配当程度の漢字が使われており、一部には振り仮名が振ってある。 指導者向けの内容の手引が別冊として付いている。	紙質は厚みがある。 表紙はやや硬く、のりとじで製本してある。	算数に対して苦手な思いを消すことができないでいる児童であるが、2桁同士の繰り上がりのないたし算、2桁の数から1桁の数をひく、繰り下がりのあるひき算には集中して取り組んでいる。かけ算やわり算に範囲を広げるために視覚的に分かりやすい、タイル操作を取り入れることで、既習事項の内容を振り返り学習していくのに本書は適している。
								算数は2桁同士のたし算ひき算までできるようになっている児童である。かけ算をできるようになりたい気持ちがあり、タイル操作に興味をもつようになってきたので、視覚的にも数の概念をしっかりと認識することができる本書が適している。
								3桁同士のたし算は理解できているが、ひき算には苦手意識をもっている児童である。タイル操作により数の構造を理解し始めたことで、かけ算やわり算に意欲的に取り組んでいる。タイルで数をとらえる方法で基礎的な算数の力をしっかりと付けていくには本書は適している。
								位取り記数法や繰り上がり、繰り下がりの基本的な操作をパターンとして理解できているが定着していない児童である。系統的にタイル操作を覚え、数の概念を再び学習することで、今までわからなかったところが少しずつ理解できるようになる。挿絵が理解の手助けとなり、算数の面白さや楽しさ、自信をつける図書である。
								当該児童は、昨年度2桁のたし算やひき算を学習してきた。身近な題材をつかった算数に興味をもちはじめしており、基礎学力定着をはかるには、イラストを交えて説明している本書が適している。

理科

No.	種目	書名	発行者名	1 内容	2－（1） 全体の構成や各項目の配列	2－（2） 表記・表現	2－（3） 製本の仕方や耐久性等	3 児童・生徒の特性及び必要性等
1	理科	小学館の子ども図鑑 プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶ ふしぎの図鑑	小学館	「いきもの」「しぜん」「からだ」「たべもの」「せいかつ」の五つの分野の「なぜ？」という疑問に一つずつ答える形式で、理科の学習内容を説明している。	巻頭に目次、巻末に索引がある。一つの「なぜ？」について見開き2ページで答えが説明されている。随所に、「おはなし」の形式で偉人の伝記が掲載されている。	本文の文字の大きさは、11ポイントである。全ページカラー印刷である。見出しは平仮名で表記され、本文の漢字には振り仮名が振ってある。写真やイラストが多く使用されている。	紙質は厚く、光沢がある。表紙は硬く、糸かがりで製本してあるため、十分な耐久性がある。	視覚優位で、挿絵が多い方が分かりやすい児童の特性に合わせて、イラストや写真が掲載されており、内容が豊富な本書を活用することで、季節の感覚や理科的な知識を身に付けることができる。
								学習意欲はあり、様々な事に興味関心があるが、基礎的な学力の定着が必要な児童である。本書は下学年の検定本と併せて使用することで、既習事項の定着をはかることができ、また、身近な生活の疑問について考えることで、理科的な思考を働かせることに適している。
								生きものや自然のことに興味関心がある児童である。本書は、これまで給与してきた下学年の検定本と併せて使用することで、既習内容の振り返りを行うことができる。また、身近な生活の疑問について考えることで、理科的な思考を働かせることができる図書である。
								生きものや植物に興味があり、分かりやすい本には興味を示すことがある児童である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかることができる。また、身近な生活の疑問について考えることで、理科的な思考を働かせることができる内容となっている。
								自分の世界をもっており、感性豊かな児童であるが、基礎的な学力の定着が必要である。本書は、本書は下学年の検定本と併せて使用することで、既習事項の定着をはかることができ、また、身近な生活の疑問について考えることに向いている図書である。
								表現豊かで、様々なことに興味を示すことができる児童である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかり、また、身近な生活の疑問について考えることで、理科的な思考を働かせ、基礎的な学力の定着をはかることができる。
								様々なことに興味があり、学習意欲もできた児童である。基礎学力の定着も必要である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかり、また、身近な生活の疑問について考えることで、理科的な思考を働かせることに適した構成となっている。

理科

No.	種目	書名	発行者名	1 内容	2－（1） 全体の構成や各項目の配列	2－（2） 表記・表現	2－（3） 製本の仕方や耐久性等	3 児童・生徒の特性及び必要性等
2	理科	ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 ちきゅう	学研プラス	地球や宇宙、天気のことを「ちきゅうと星」「ちきゅうの中」「大むかしの生きもの」「天気」の4分野に分けて紹介している。いろいろな地球や宇宙のことなどを、写真や絵で説明した図鑑である。	巻頭に図鑑の使い方を説明したページがある。 地球や宇宙の現象などが「ちきゅうはどんな形をしているの?」といったQ＆A形式で紹介されている。 構成は見開き2ページである。目次や索引のほか、指導者向けの注記も掲載されている。	文字の大きさは、地球や宇宙に関する問い掛け文は40ポイント、説明文は11ポイントで表記されている。 全ページカラー印刷である。 地球や宇宙の現象などが写真やイラストで紹介している。 漢字には振り仮名が付いている。 雲のキャラクターが見開きページのどこかに隠れており、それを探しながらページ全体を見ることができるようになっている。 また、地球のキャラクターが分かりやすい解説を加えている。	紙質は光沢があり、十分な厚みがある。 表紙は硬く、糸かがりで製本されているため、十分な耐久性がある。	学習意欲は高く、何事にも真剣に取り組める児童である。基礎学力の定着も必要である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかるため、また、身近な生活の疑問について考え、理料的な思考を働かせることができ、将来の自立に向けた知識を付けるため、本書が適している。
								生きものや植物に興味関心があり、学習意欲もある児童である。基礎学力の定着も必要である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかることができる。さらに、身近な生活の疑問について考え、理料的な思考を働かせることで、将来の自立に向けた知識を付けられる。
								たくさんのことに興味関心があり、生きものや植物にも興味を示している児童である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかることができる。また、身近な生活の疑問について考え、理料的な思考を働かせることで、将来の自立に向けた知識の習得に取り組みやすい。
								生きものに興味があり、学習意欲もあるが、基礎学力の定着が必要な児童である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかることができる。また、身近な生活の疑問について考え、理料的な思考を働かせることで、将来の自立に向けた知識を身に付けられる内容である。
								たくさんのことに興味関心があり、生きものや植物にも興味を示している児童である。本書は、下学年の検定本と併せて使用でき、既習事項の定着をはかるとともに、身近な生活の疑問について考え、理料的な思考を働かせることで、将来の自立に向けた知識を付けるために役立つ図書である。